

HAND in HAND

はんど・いん・はんど

〔日本版・子供が作る離婚の本を〕

■第1回子供のための離婚講座を開催しました。題して「私たちの親はなぜ離婚したのか」。8月20日の午後、ふたを開けてみたら、60名以上の参加者のほとんどが親の立場の方々でした。

■親の立場のための離婚講座は既に回を重ねて、今月29日に100回を迎えます。離婚女性のネットワークである、このハンド・イン・ハンドの会も今では男性会員も増えてきて、離婚者の会とでもいいかえなければなりそうと、ともあれ、親の側の連帯はしっかり広がってきました。でも取り残されているのは子供たち。「両親の仲が悪くて、家に帰ってもつまらないから、いつも外をブラブラしていた。親友に話したくて、その家に行ったら、お父さんとお母さんがすごく仲良くて、家中が和気あいあいとしていて、いいなあと思うと同時に、その親友には私の悩みは打ちあけられないと思ったんです。その頃、誰か話せる人、何も構えず話せる場があったらどんなにいいかと思いました」。こんな訴えを何人もから受けて、私はぜひ、子供のためのネットワークを作ってあげたいと思ってきたのです。

■今回のシンポジウムは、その足場になればとのつもりでした。親の側が多かったのは、それだけ子供のことが気かりということもありますが、子供の声が情報として余りに少ないからなのでしょう。でも、離婚講座と違い、離婚した人が3分の1以上参加していたし、子供の立場の人も6～7人いましたし、父と子で参加した人もいました。今後も、毎月第3土曜日の午後話しあいを重ね、年に3回ほどシンポジウムという形で地道に活動の場を広げていくつもりです。そして、中高大学生を中心にして、子供が作る、子供のための離婚の本をぜひ完成させたいと思っています。(円)

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。新たな旅立ちをした女たちはいま手をとりあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。



第90号 200円 禁無断転載

【発行日】1988年10月1日

【発行所】現代家族問題研究所
東京都渋谷区神宮前3-33-2-202
〒150 電話03 (402) 7354, 4385

【分室】0484-81-0496 児玉

【発行・編集人】円 より子

【編集スタッフ】有賀佐知子

【印刷】憐日出版

子どもに親をどう認識させるかということは、子どもの発達に関わる人たちにとって重要な課題のひとつです。これは、離婚をした家庭や養護施設の子どもの特別の問題ではなく、いわゆる「普通」の家庭の子どもでも発達上の重要な課題です。たとえば、最近の目黒区の中学二年生による肉親殺害事件。あれは、新聞報道をみるかぎりでは、普通の母であり、父であり、子どもも異常な点を探すのに苦労するほど普通の家族のように思えます。私は、この事件は、親をどう意識化させるかということとをきちんと家庭の中でできなかったひとつの事例ではないかと思っています。

子どもは発達してきますと、自分の状況を他と比べる力が育ちます。両親が離婚した家庭で育った子ども、あるいは両親が問題をかえながら同居している家庭で育った子どもは、他の「一般的」といわれる家庭とくらべて、なんか違うなあ、ということに気がつきます。そして、なにが違うのだろうと考えるでしょう。私は以前皆さんに、親の生活がおちつかない、今までの親が家を出ていった、という時、子どもが荒れたり、沈

んだりするのは普通の反応ではないかといいました。逆にいうと、親の状況が変わったのに自分は全然変化しないというのは家族として子どもが一緒にくらししていないことになります。子どもが成長して家族の一員としての認識をもち、家族員の関係について考えられるところまで成長したとき、その影響をうけるのは当たり前のことだと思わなければなりません。

いままで、離婚をめぐる葛藤状況に子どもをまきこむことの悪影響

離婚と子ども

—子どもに親をどう認識させるか—

(日本社会事業大学) 村井美紀

響や、そこからいかに子どもを守るかということが強調されてきましたが、私は、家族の一員として子どもをしつかり位置づけ、親にたいしての認識をもたせる機会としてこの状況を考えています。子どもは、家族の葛藤状況を自分自身の問題としてかわるることにより、親について考え、認識を深める機会を与えられます。一方、この機会を、子どもが親を客観的にみることのできる立場におかれるのです。なぜならば、この問題は

自分自身の問題ではないのですから。つまり、親同士が別れるか、一緒に暮らしていくかということ、は、親自身の問題であり、自分がいい子じゃないから、学校の成績が悪いから、お父さんが出ていくのではないということを理解するようになるのです。そして、自分に離婚するか否かという決定権がないのだ、ということを理解するようになるのです。ここでまた親にたいして客観的な見方をとるようになるでしょう。そして子ども

響ばかりではなく、子どもは、離婚問題を通して親をどう認識するかというテーマにかかわり、そのことによって親のことを乗り越えることのできる環境にあるということに気がつきました。そして、このようにとらえるならば、子どもへの対応のしかたを私たち大人は変えていかなければならないのではないかと思っています。



私がこのような認識を持つきっかけとなったひとつのエピソードをお話したいと思います。ハンド・イン・ハンドのお子さんで、特に成人に達した子どもたちと、お話しする機会を円先生の援助を得て持たせていただきました。ハンド・イン・ハンドの会では、会員の皆さんが本音で自分の問題を話したり、相手の話をきいたりすることによって心の解放と自分の立場の理解ができたという例がありました。それは離婚した子どもたちにとっても必要なのではないか。仮に「ジュニア・ハンドの会」とよんでいますが、これをハンド・イン・ハンドの会と同じ位置づけで子どもを対象に考えているわけです。その準備の一環として話しあった時の大変印象に残った話をしようと思

この葛藤は必要なものですし、このような葛藤がなければ安定できないわけですから、それをおさえる形で子どもはそつとしておこる、とか子どもにはすべて決まってるから知らせようというのはかえって葛藤から安定へというプロセスを保障出来ないのではないかと思います。また、離婚による悪影響

います。

その人は、高校生の時に自分の家庭が両親の長い葛藤状況のなかで営まれていることに気がつくのです。そして、母親に「離婚したほうがいいのではないか」とすすめたそうです。いまは大学生になつていますが、その間ご両親は別居なさつたそうです。彼女はお母さんと同居していますが、両親の別居で生活はだいぶ変わりました。生活の変化で一番身にしましたのは、経済的に生活が苦しくなつたことでした。大学にはいつてまわりの友だちは楽しく遊びの話をしているとき、彼女は一冊の教科書を買うお金をどうしようかということに悩んでいるという状況でした。また、別居してお母さんは働きにでるわけですが、帰ってくる「疲れた、疲れた」とぐちをいうのだそうです。家のなかで暗くなるんですね。そんな時彼女は「自分だつてつらい思いをしているのに」とか、「だれのせいで私はこんななじめな思いをしなければならぬのよ」とお母さんにあたりたくなるのだそうです。そして、安易に離婚を勧めた自分を悔やみ、また現実にかけてしまひそうになる自分をみつめます。

さらに、両親のあいだに立つて彼女は非常に苦しみます。特にお父さんが、学費等の経済的な力を楯に、子どもを自分の方にひきつけようとしています。その父親のずるさをあのあたりにするわけです。一方母親は、そんな父親を子どもの前で一方的に悪くいうのです。そのときの気持ちを彼女は次のように語ってくれました。「悪い父親だと思ふ。だけどその父親の血が半分まじつてゐるわたしに対して、もともと他人であるあなたがそんなふうにいわないでほしい、という思いがこみあげてくる」さらに「経済的条件でしか私たちと結びつけない父親を憎みだけれど、弱い人だ、悲しい人だと思ふようになった」と言うのです。そして、そんな気持ちをお母さんにつけるのだそうです。もちろん、激しい感情のぶつかりあいになります。お母さんは「あんたが離婚しろつて言つたから、私はこんなふうになつてゐるのに、後ろから槍でさすみたい」となげくそうです。私がすばらしいなと思つたのは、本音で、口にだして親子がぶつかりあつていくことです。確かに状況は、夫婦の関係はもめていますし、経済的にも苦しいし、一般的

に言えば問題がたくさんある家族です。しかし、彼女はそういう問題を通して、親子関係を自分なりにとらえ、悩みながらも乗り越えようとしているし、決してきれいごとではなく、おやさんが対応していることが、たいへんすばらしいし、重要であると思うのです。「問題がたくさんある家族」も、このようにとらえれば、時期的にはかなり早く、それだけに厳しい点もありますが、大事な成長課題である、親を客観化し、そして乗り越えていくことを子どもに保障できる家族でもあるわけです。



さて、子どもに親をどう認識させるかというテーマを、もうすこし別の視点からお話していきたいと思ひます。

私は仕事上、養護施設の子どもの親の問題についてかわる機会があります。養護施設の子どもの場合は、親子関係を考える際に前提としてふまえておかなければならないことがあります。それは、この子どもたちの大部分は、親がない、親を知らないという状況にあることです。その中で親について考えさせ、乗り越えさせていくという仕事に、養護施設の職員

は取り組んでいます。親がいないといひましたが、厳密にいうと大部分の子どもには親がいます。

全国に養護施設は約五四〇余あります。そこでは約三万人の子どもが生活している。この中で、実父母（片親を含めて）が生存している子どもは九割以上。そういう意味では、ほとんどの子どもには親がいるわけです。しかし、親はいないということを私がいうのは、次のような意味からです。最近、豊島区で五人の子どもを置き去りにした母親の事件がありました。あの子どもたちが養護施設に入所した場合、この子どもは母親は「いる」と統計的にはあつかわれます。しかし、みなさんも新聞等で御存知のように、親としての役割をはたしている、親としての期待にこたえているとはいひかねるわけです。そのような意味で親はいないわけです。

また、この子どもたちは、私達が普通だと思つてゐる「家庭生活」の体験がない場合が多いのです。それは、親の結婚形態を例にすると、「結婚」という概念が通常とは違ふのです。通常は籍を入れ、世間にもお披露目をして「結婚」したというのでしようが、養護施設

の子どもの親は、事実婚（同棲、内縁関係等）が多いのです。また、婚姻関係が複雑で、父親が誰か特定できない場合もあります。また、売春等による妊娠もあるわけです。

話が少しずれますが、私は「離婚」できる幸せということを考えてしまいました。離婚するということは、その前に社会的に認知された結婚をしていることが前提ですし、離婚も社会的に認知されるわけですから、そういう意味で社会的にはしっかりした営みだと思えます。その中で子どもたちの権利も守られていく訳ですから「離婚」できることは大変子どもたちにとっては重要であり、また幸せでもあると考えるわけです。

話をもどしますが、このような不安定な婚姻関係のもとでくらしている子どもたちは、普通の家庭生活を知らないわけですし、親の役割もわからない訳です。このような子どもたちも、成人してやがて親になるわけですが、その時モデルになる親像がなければまた養護児童を産み出しかねないわけです。また、もつと緊急で大切なこととして、子どもたちは親のこと、自分の成育史を知らなければ、自分自身の確認ができない、という

ことに気がついてきました。例えば私たちは自己紹介するとき、はじめに生まれはどこで、親はどんな人で、親の職業とか、兄弟とか、自分自身を語るよりは、まわりの人たちによって自分をあとうずけていきます。そのようなことが語れない子どもたちは、自分の存在が自分自身で確認できず、そういう状態の時は将来の希望も展望も持てないわけです。

一つの例を紹介します。利夫君（仮名）は、小さい時お父さんが、ついでお母さんが家出をし養護施設に入所します。三歳の時でした。小学校五年生の時に、ひょっこりお父さんが面会にきました。それから面会や外泊に連れていったりという親子の付き合いが始まるのですが、肝心のお正月休みにお父さんは迎えにきてくれません。大晦日の十二時まで門のところで待ちますが、来ません。あきらめて利夫君は施設で正月をすごします。次の年の夏休みに、またひょっこりお父さんがあらわれます。お父さんも家庭的に恵まれない人で、お母さんに対する思いも整理されていなくて、自分が寂しくなると利夫君に会いに来るのです。面会室で会った利夫君はお父さんに「酒

を飲まないで迎えに来なければ、僕はもうお父さんとは会わない」という条件を突きつけたのです。

施設職員は利夫君の前でお父さんのことは評価しません。利夫君が過去のお父さんとの付き合いのなかで判断し、突きつけた条件です。利夫君はお父さんを待っていました。でもやはり来ません。彼は「今度はぼくが親を捨ててしまった。ぼくがあのとき自分で親を拒否したから、お父さんとはもう会えなくていい」と結論を出しました。利夫君が親を乗り越えたのです。

ところが、お父さんは彼が高校三年生のときにまた来しました。お父さんはその時、年をとり、病弱でした。そして、建築関係の会社に就職の決まった利夫君と一緒に住みたいと申し出たのです。利夫君は「親とは同居しない。僕は寮にはいる」と決めました。そして「だけど、親だからつきあいはする。一度僕は親を捨てたから、もう親は捨てないよ」と職員に言ったそうです。

長谷川真人さん（名古屋市若松寮職員）は親をどう子どもに認識させるかということについて、次のように説明しています。「親から切り離された生活を余儀なくされ

た子どもたちは、どんなにひどい虐待をうけて入所したにもかかわらず、いつか親元に帰れることを期待して、それを心待ちにしている場合もある。（略）親子の絆の強さには、他人が入りこむ隙間もない。しかし、施設では、子どもたちが間違った親と同じような生き方をしないように、親を頼ることが出来ない子どもたちには、親の存在を乗り越えて生き抜いてほしいという願いをこめて、多くの困難な問題に直面しながらも着実な養護実践が行われている。」



離婚問題を子どもとの関係で考えるとき、当事者である親はそのことで悩みが一層大きくなることでしょう。また、このことは一概にこうすればよい、というマニュアルがあるわけではありません。各々が別個に考えられるべき問題を含んでいることでしよう。しかし、発達のプロセスをうまく支え、乗り越えさせる援助はどうあったらよいか、という面にもつと焦点があてられなければならないのではないかと思います。（一九八八・八・七 夏合宿研修より）

『熟年離婚』

その②

樋口恵子氏

八七号に掲載した樋口恵子さんの講演の後半を紹介しましょう。年々増えつつある中高年の離婚。厳しい現実の中で、いかに切りぬけたら良いのか、具体的なお話が続きます。

年金上のことをいうと、本当に離婚するとやっぱ損なんです。つまり、添いとげれば毎月十一、二万円もらえるのが、途中で別れると、掛け続けて五万。これをカバーするためには、なるべく若いうちに別れて、しっかりした会社で長いこと勤める。これしかないですね。

それから、今度パートは減税しましたね。初め七十七万円の壁といわれたのが、九十万円になって、今度百二十万円になりましたか……。それから、配偶者特別控除を制定しましたね。

という具合に、妻の座にいる人には、税制から何からにしても、いいようにしているわけです。高給取りの奥さんでも専業主婦ならば、保険料を払わなくてよくなっただけです。つまり夫の保険料で、妻の五万円分もカバーされている。

その代わり、別れた妻がパートで働いたら、その中から高い保険料を払うわけです、一人で働いていれば。これも、何というかと、離婚禁止令です、はつきり言つて。

しかも今度は、大変重要なことですが、四五月以降、マル優が廃止されましたね。しかし弱者への特別規定はしているということ、六十五歳以上、母子家庭、身体障害者には、マル優を残しています。ところがこの残し方に、離婚と死別には差がありまして、遺族年金受給者ならば、みんな母子家庭と認定されてマル優が適用されるんですよ。ところが、離別家庭は、児童扶養手当受給者でないと適用が受けられない。児童扶養手当をもらわないぐらゐの収入になると、離婚妻はマル優の適用を受けられない。

もう何につけても離婚は不利に

できているんです。ですから一連

の政策を見ていると、今の日本の政策はこういうことですね。まず、未婚の母などになるな、結婚

したら大人しく離婚などと妻の側から言い出すな、しかし家計も大変だろうから、夫のメンツを損な

わない程度のパートとしてよく働き、そうすれば、年金を負けてやるから。そして、親の夫が倒れた

り、まして夫自身が倒れた時は、パートの仕事など深く辞めて老人

介護をし、そして無事に夫をあの世に送り届けたならば、少し割の

いい年金をやるぞ、と、こういうことなんです。

だから離婚するな、ではないんですけれど、こういう厳しい現実があるということは直視しておく

必要があると思つています。

私は、まず中高年年齢者の方は、一概には言えないけれど、全体としてこういう厳しい状況にあるのだということは見て、やっぱ若い

方の離婚のようにあわてないで、しっかりともらえるものはちゃんともらつて別れるということとは、

絶対の条件だと思つてます。

福祉政策にどんなものがあるかということは、少ないながらも見

ておく方がいいと思います。例えば、いくらもないんですが、公共

施設内の売店設置とか、タバコ小売業とか……。

それから中高年女性の職業訓練というのがあります。四十五歳以上の女性と母子家庭の母親に關しては、公共職業安定所から紹介されて職業訓練校に入る場合には、

訓練期間中六ヶ月（一年間のものもあり）今の基準で約十一万円の手当がおります。こういう機関も利用した方がいいですね。

ただし、いきなり訓練校へ行つてもだめですよ。職安から「この人は職業訓練校に入るのにふさわしい」という認定をされて回された場合に限つています。回されるためにはどうしたらいいかという

ノウハウを考えた方がいいですね。

中高年の婦人のための職業訓練校というのは、東京都だけでも、専門校が四つぐらいあります。あるいは各地に職業訓練校がありますから、そういう科目に適性がありそうなのを選ぶのも、ひとつかと思つてます。

それから、婦人福祉資金といひまして、最高額で二百万円以下ですけれど、そういう政策がありま

す。何か事業を始めようという人で、自分の家があつて、店にふさわしいという人は、貸付の政策を大いに利用なさったらいいと思います。

私は、別れるならば、極端な言い方ですが、まだやり直しのきく若いうちか、あえて言うなら六十歳以上です。六十五を超えますと、老人福祉的なさまざまな政策の特典を受けることができます。

今、シルバークエア計画といいまして、高齢者向けの住宅を建設する計画が進んでいます。世田谷とあと下町の方の一カ所が実現しています。そういう住宅に、一定所得以下のひとり暮らしの六十歳以上ないし六十五歳以上の人が入ることができま。す。ですから、こういうところも、住宅に困窮される方は、大いに利用したらいいと思います。

それから、あえていえば、夫はろくにお金もくれない、財産も大したことはない、だけど一緒にいたくないというんだつたら、老人ホームを利用することをお勧めします。六十五才まで待つて、これは一人になつても絶対入りいいです。

それと、六十歳で利用できる、

意外と穴場なのは軽費老人ホームです。といのは、養護老人ホームに入ろうとすると、これは、福祉事務所を通さなくてはいいけません。特養に入るのも同じです。軽費老人ホームというのはこれも老人福祉法にのせられた、福祉政策ではあるけれど、所得の低い老人が入ることができるホームです。大体六畳ひと間に、自炊設備もついています。A型は、食堂で食事をとれる。B型は、自炊設備がついています。軽費老人ホームのB型が、ねらい目だと思つています。負担する金額が、収入にもよりま。すが、一万円弱ですみま。す。

東京都内に、軽費老人ホームB型が四ヶ所あります。こちらは六十歳以上で入れますし、個々の契約ですみま。す。申し込んで待つています。ですから、もしも家もなくて別れたいんだけれどどうしようという方がいたら、今から申し込んでおくとい。いと思ひま。す。いろいろな道をしっかり調べて、道案内がちゃんとあつた上での別れ方を考えるよう、お勧めしたいと思ひま。す。

Q 離婚して三年。夫が「子どもを置いていけば離婚してやる」と要求したので、やむをえず三人の子どもの親権者を夫にし、夫のもとに残してきま。した。上の子は今年から中学生で「お父さんのもとでは落ちついて勉強できないからお母さんの家に来たい」と言つていま。す。私も三人とも引きとりた。い。のですが……。

A なかなか難しいですね。民法は「子の利益のため必要があると認めるときは、家庭裁判所は子の親族の請求によつて、親権者を他の一方に変更することができま。す」(八一九条六項)と、親権者の変更手続きを定めていま。す。

親権者変更の基準としては、生活環境、扶養能力、愛情等が考えられます。それらが父母同程度の場合には、子どもの年齢(小さい場合は母になる可能性が強い)、子どもの意見(家事審判規則では、一五歳以上の子に意見陳述の機会を与えるべき、と決められていま。す)、子どもの生活

環境の安定性などから判断されま。す。

ただ、非親権者が子どもを監護養育している場合は親権者変更は認められやすいのですが、その他の場合はかなり難しいよう。です。

あなたの場合、ま。ず、子ども達と定期的に会えるよう面交渉権を夫に認めさせることが大事です。夫が承認しないときは、家庭裁判所に調停申し立てして下。さい。

面接交渉すること子ども達の意見も生活環境もわかります。そこで、どうしても夫の養育に任せておけない、という事情が出てくれば家庭裁判所に親権者変更調停の申し立てをして下。さい。

なお、このように、一度決めてしまつた親権の変更は難しいです。から、離婚時期は遅くなつても、離婚時に納得いくような親権者の決め方をしておくべきです。

弁護士 松尾 道子
☎(〇六)三六一七六八(代)

弁護士 110 番



第四九回 東京都・Yさん
家族構成

私(三十六歳) 会社員
長女(十一歳)
次女(六歳)
住居
3DKの貸家

今年の二月に、3DKの今の家に移りました。大家さんのご好意で敷金、礼金なしの五万一千円、その上エアコン、タンス、冷蔵庫といういろいろ頂きました。大家さんのお宅とは広いベランダをはさんでお隣同士、上の子と同じクラスの男の子や犬もいて、大変にぎやかです。毎週土、日になると、家の中を近所の子供たちがかけ回り、寝ころんでマンガを読み、友達と友達を呼び、少ない時で六、七人多い時で十人以上の子供が一緒に夕飯を囲みます。そんな時は、調節のきくカレーやスパゲッティで

家計簿内訳(8月分)

〔収 入〕	
給料(手取り)	217,900円
養育費	60,000円
計	277,900円
ボーナス (3 ヶ月) 赤字の補填と家具、旅行、服等	
児童扶養手当	} 受給 (今年8月迄)
〃 育成手当	
〔支 出〕	
家賃	51,000円
水道光熱費	27,000円
交通費	15,000円
食費(タバコ、お酒代を含む)	76,000円
保健衛生費	18,000円
新聞、図書費(子供の本は父親が図書券で)	5,400円
娯楽費(親子でプール、レンタルビデオ)	12,000円
交際費	15,000円
被服費	8,500円
教育費	57,500円
(ベビーシッター代、パレエ、お絵かき、ヨガ、HIH 合宿)	
財形、保険	22,500円
計	307,900円

上の子は、十一歳の肉食獣、どうしても肉の塊が食べたい年頃です。ある日、親子でステーキハウスに行った時、「私、一度でいいからママみたいなステーキが食べたの」と言われ、それ以来私がジュニアステーキで彼女がポンドのサーロインを食べることになってしまいました。

小学校四年から学童クラブがないので、パレエ、お絵かきと習わせていますが、今年の三月に上の

子が、塾に通いたいと言い出した時、子供と家計について話し合いました。塾に行く為には、どれを切りつめたらいいか、或いは私が夜も何かアルバイトをするか等、具体的に話し合い、結局もう少し一人で頑張ってみる事になりました。その時、父親からの養育費についても話して聞かせ、もし自分で交渉するのなら、話してみたらどうかと言うと、彼女は、どう切り出そうかという迷ったようですが、父親との関係がそんなに密でない彼女は、やっぱり頼めなかったのか、養育費の件は、その

ままになっています。

四月に下の子が小学校に入学して以来、ホッとしたいせいでしようか、私の病気が続きました。八月だけでも十日程、病院通いと、タクシー通勤が続き、働くだけで家事はすっかり上の子にやってもらいました。それでも自分の病氣の方が、子供の病氣より辛くありません。会議をぬけ出して家に電話をする度に子供の熱が上がってたりすると、側についててもどうする事もできないと知りながら、思わずため息が出てしまいます。

私も三十六歳、そろそろ身体の変わり目、働き方、生活のし方を少しずつ変えていかななくてはならない時期かも知れません。そう思っ

●求人「マンションの管理人」

・高田馬場駅下車七、八分
・お給料 十三万円

(光熱費、電話代は三万円まで負担)
・六畳、三畳、台所、バス、トイレ
・子供可(二人でも三人でも)
☎〇四七三(五三)三八六七

齊藤喜美枝

(連絡は午後八時以降に)

ハンド・イン・ハンドは、みなさんがつくる雑誌です。

みなさんの日常考えていることや、生活の匂いが伝わってくるような、そんなハンド・イン・ハンドでありたいと思います。お便りをどんどんお寄せください

■東京都

Y・U

「円より子の離婚時代」を拝見しました。

四年前に離婚を決意して、一度「ニコニコ離婚講座」に行ってみようとおもってはいましたが、まだ機は熟さずでマイペースでコッコツと準備をすすめております。何年もがまんできるのだから、それ程たいした問題ではないと思う人もいるでしょうが、私にとって

息子が大学生、娘が高校生になるのです。それ迄に手に職をつけて、自立できるようにしようと思いましたが、もちろん悩みました。性格も変わり、典型的なA型タイプ（実際の血液型もA型）から、「O型でしよう」と言われるようになりました。これはいいことなのですが、外見も変わり、きれいになったと言われました。

私の友人二人がカケをして、二人共「Uさんは一生別れられない」という方に掛けて、カケにならなかった、という笑い話があります

結婚して十三年間、怒ってばかりいる夫の機嫌をとってきましたが、ある時、自分の我が儘を通そうとして取った振る舞いに嫌気がさし、トコトン愛想をつかしました。でも、その時小学校六年と三年の子供たちを抱え、なんの資格も技術もない私には、ただ我慢するより他にはなかったのです。そして、子供たちの精神面、経済面等を考えて、七年後に別れる決心をしたのです。七年後というと、

でも、この本の前書きの、感情的になって飛び出さず、良く考えて時期を待つという部分を読んで嬉しく思いました。私の考えは間違っていないかと思いましたが、この四年間、色々模索し、宅建の資格を取り、不動産会社に就職しました。仕事がありませんので、暇を見てはワープロの練習をしています。

あと三年我慢できるという、絶対的な自信はありませんが、ここまで頑張ったからには最後まで頑張り通そうと思います。そのうち時間を作って「ニコニコ離婚講座」に行つて、色々な事を教えていただこうと思っていますので、よろしく願います。

■京都府

S・K

初めてお便り致します。会員になって三ヶ月です。毎月送られてくるのを楽しみにして、うなずきながら、涙ぐみながら読んでおります。

離婚して二ヶ月、別居して八ヶ月位になります。本当に右か左か悩みぬきました。でも今は、徐々に落ち着いて来ましたが同時に、淋しさがつのつて参ります。元にもどるのではなく、女つて世間からみれば頼りないものだなぁと、つくづくうらめしく思います。今はパート（これしか見つからない）です。早く正社員の職場を見つけて安定したい、そればかり考えています。四十四歳、こ

■埼玉県

H・K



離婚して四年余り、元亭からの養育費の送金が終つたので、親子で食事を共にする機会を設けた。まわりのこだわりをよそに、「ありがとう」と伝え、近況を語り合い、二人の子供が社会人として、働き始めた今は、保護者という役割も解かれ、そして、夫・妻という役

れが壁になつてくやしいです。

ハンド・イン・ハンドの会、本
当に心の支えになりました。これ
からもどんどん身近な話をのせて
下さい。楽しみにしております。

■東京都

I・W

この会を初めて知った時、自分
の体のどこから、昔なくしてい
た勇気が、希望が、湧いてくるの
を覚えました。すべてが便利にな
っていく日本の生活、その中で、
人間の一番大切なきずなや情が冷
えていく中、日本だけでなく、今
地球的規模で、今こそハンド・イ
ン・ハンドの時代ですね。

まだまだ日本は、男女平等に働
くには格差があり、レベルも低い
ですね。こういう中であつて、社
会的に弱い立場にある人々が手に
手を取り合つて、大きな輪になり
力となつていけば、必ず住み良い
社会が来ると信じている一人です。
微力ではありますが、自分もこ
の会の力となつて支えていく事が
出来ればと思つております。

●振込通信欄から●

広島県 H・M

☆入会してからいろいろあつて、
今は同居しているものの、家庭内
離婚といつていい状態です。すぐ
に別居したくとも、実家が遠いし、
子連れで三〇を過ぎた女が仕事を
探すのは本当にむづかしいです。
感情的にならず、足元をしつかり
みて行動しようと思つています。

神奈川県 A・I

☆仕事もやつと軌道にのり、余裕
がでてまいりました。秘書として
ステップ・アップを進めるため、
通信教育を九月より受講します。

大阪府 T・M

☆簿記をがんばつて勉強したおかげで、一回の面接で職を見つける
ことができました。求人年齢よ
り五歳も年上だったのですよ。あ
つかましさを、やる気と解釈して
もらえたようです。これで、親子
三人、地に足をつけて生きてゆけ
そうです。

東京都 A・S

☆えっ！ もう一年がたつたので
すか？ ハンドに入会して早二年。
時のたつのは早いものですね。明
るく楽しい母子家庭をモットーに

さらに一年頑張りますので、今後
ともよろしくお願い申しあげます。

千葉県 K・S

☆給料日にならないと、どうして
もお金の都合がつかず、すみませ
ん。長男もおかげ様で都立高へ入
学できました。私立高でなく都立
高に入学できたのに、相変わらず
家計は火の車。毎日ゆとりのある
生活をもつていますが、いつに
なつたら……。

東京都 E・N

☆前夫が六月いっぱい突然会社
をやめ、本当でしたら私には何の
関係も無いはずですが、二人の子
供の養育費をもらつているために、
多少なりとも生活の変化がこちら
にもありそうです。

東京都 N・M

☆ハンド八六号を読み、運営のき
びしさ、未払い者の多さにおどろ
きました。私も、ほんの気持ちば
かりですが、カンパさせて下さい。
円さんやハンドの人達、よくわか
る離婚講座一問一答」等は、お金
にかえられない、たくさんの方の貴重
なもの(心)を与えてくれました。



*事務局便り

☆腫瘍だと手術ということ、
娘をどこに預けようか、仕事は、
入院費の捻出は、と心配な時期
もありましたが、お陰様で薬だ
けで胃潰瘍が治りました。貧血
もひどかったのですがどうして元
気がでず、疲れた顔をしていて
スタッフの人々にも心配をかけ
ました。会員の方々からもお見
舞のカンパや品をいただきました。
ありがとうございます。

やつと元通りの元気な、そし
て「ケセラセラなるようになる」
の極楽トンボの円より子に戻り
ました。ご安心ください。

十月のニコニコ離婚講座百回
を記念して、離婚制度や行政に
対する要望書も作成しました。

講座のアンケート統計もまと
めています。ということで、胃
潰瘍前より忙しい日々となつて
おります。

十月二十九日(土)の夕方の
記念パーティでお手伝いくださ
る方、ご連絡を。そして二十二
日(土)午後一時に事務所の打
ちあわせに出てください。(円)



第百回ニコニコ離婚講座

十月二十九日(土) 一時半～四時

日本社会事業大学地下〇一教室
(JR原宿駅下車、徒歩五分)。円

より子の「離婚をとりまく現状」。
金住典子弁護士の「離婚に必要な
法律と知識」。参加費一五〇〇円。

参加希望者は電話で予約を。

☎〇三(四〇二)七三五四

記念パーティーの際に配布する「離婚と私」のレポートの最終締切は十月五日(水)です。四百字で五枚。すぐ出して下さいね。

会合のお知らせ

★東京の会合

十月十五日(土) 一時～四時。千秋ヶ谷社会教育館にて。前日まで申し込みを。子供同伴可

☎〇三(四〇二)七三五四

★横浜の会合

十月二十三日(日) JR横浜線中山駅改札口に午前十時半集合。駅か

ら徒歩十分の四季の森公園へハイキング。弁当、敷物持参。

★大阪の会合

ニコニコ離婚講座を十月五日

(水)午後一時半より大阪府文化情報センター(住友中之島ビル)で開きます。竹川幸子弁護士による「離婚の法律と手続き」参加費千円。

☆円より子が地方へ行く日程です。

☆十月一日(土) 午後一時～三時半。長野市旭町一〇八県勤労者福祉センターで信濃毎日新聞主催

のパネルディスカッション「結婚もようー男と女のいい関係」が開かれます。基調講演と司会は円より子です。前日は犀北館(〇二六二一三五―三三三三)に泊っています。☆十月四日(火) 午後、小田原市酒匂中学校にて講演。☆十月二十四日(月) 午後一時～三時。横須賀文化会館で講演。☆十月三十一日(月) 午後一時より福島県婦人相談センターで講演。十一月は足利市。川口市。十二月六日は福岡へ行きます。時間の都合がつけば集まりたいという方、事前にご連絡ください。

◆洗濯機あげます◆

十年前のナショナル製。取りに来て下さい。

当方、小田急線北見駅下車。

(連絡は午後七時以降に)

☆離婚一〇番

〇三(四〇二)七三五四

〇三(四〇二)四三八五

電話相談は第一、第三土曜日が午後一時～四時。第二、第四、第五土曜が午後七時～十時。

購読料について

現在つぎの三通りの方法をとらせていただいています。

①一年間三〇〇〇円(送料共)

②二年間まとめて前払いしてください。二年分、六〇〇〇円のところを五〇〇〇円に。

③出世払いもしくは免除どうしても苦しい方は、いつでも遠慮なく申し出てください。それぞれ出費が多く大変でしょうが、期限切れの通知の入った方、またはこの折にという方、いずれもご都合のよい方法でどうぞ。

(振込先) 各地の郵便局にて振込用紙は無料でもらえます。東京一四一―二〇五四二

ハンド・イン・ハンドの会